

大切な時間

校 長 武井 正明

また学校に着いたのが、午後になってしまいました。吉中生達の様子が気になって仕方ありません。今日もケガなく病気なく、授業時間が終われそうです。よかった。

放課後、今日は陸上部から廻りました。山田先生曰く「まだあと数人は標準記録を突破できます」とのこと。1500mの3秒、100mHの0.03秒、この2つは行けるそうです。

次はテニス部。男子は1年生がいっぱい。「先輩から教えてもらったこと全部やりました」と元気な声で話し掛けてくれた新入部員がいた。活力があっていいねえ。

女子の調子はどう？「サーブはいいけどボレーがダメです」いいじゃないか。今の課題がしっかりわかっている。3年男子の試合形式。サーブに力強さが増した印象を受けた。

総合体育館に入ると鶴巻先生が汗を流して、疲れた様子で座り込んでいた。

「子どもたちと一緒にやったらバテました」とはいえ、一緒のメニューでやるとはたいしたものだ。男女バドの人たちが全フロアを使って、全員で一斉にアップをしていた。

それからビジョンへ。教育相談だから立海先生がプールサイドに付いて下さっていた。

見ると地区大会を直前に控えた2個上の先輩が、部員たちと一緒に泳ぎながらアドバイスしてくれていた。いつもは威勢のいい3年生の彼女が「50mで2秒縮めるのはムリ」確かに2秒って大変だもんね。でも隣の彼女は「1秒縮めます」と宣言してくれました。

そして新入部員の彼は、25m泳ぐ事が出来たと聞いた。始めて2か月もないのに、やったね！今度の目標は50mかな。

24日にエコスタでの県大会準決勝を控える野球部は、相当気合が入っているようだ。テニスコートまで大きく声が響いてきて、その迫力に驚いた。どうかケガなくベストコンディションで当日を迎えてもらいたい。

そして最後にまた陸上部へ。「校長先生走りませんか？」と女子3人に誘われて120mに挑戦。ただし彼女らは3割の力で走ることが条件、俺は全力、何とか勝たせてもらった。

その傍では走高跳び。部員たちが気持ちよさそうに跳んでいる。見ているうちにやりたくなってきた。自分としては「華麗に」95cmを跳んだ。次は1m跳びたいな。その後、2年男子が、助走からきれいに跳ぶ形を見せてくれた。カッコいいなあ…。

空は爽やか、暖かい夕方。こんなちょっとした心のキャッチボールが、生きるエネルギーとなる。これがかけがえのないひととき。私の大好きな、大切な時間。

みんなが同じ一日を過ごし、頑張って迎える下校時刻の生徒玄関。

みんな今日もお疲れ様。気をつけて帰ってくださいね。また明日、待ってるよ。